

学び考える生徒 思いやりのある生徒 すすんで心身を鍛える生徒

滑中だより

令和4年11月1日発行 第7号 発行者 校長 八木原利幸



「赤ちゃん」は、「伸びゆく日本」の希望の光！！

学校に赤ちゃんが戻ってきました。「赤ちゃんふれあい」体験の復活です。「生命尊重の精神を養い、人権感覚の育成を育む」と「町の子供は町で育てる、子育てに優しい滑川町から」というコンセプトの下、「親の学習」に位置付けて実施してきました。「命の授業」と「ふれあい体験」の二本立てとし、「命の授業」の指導をNPO法人や先進校の教員から、「ふれあい」体験の指導を埼玉県家庭教育アドバイザーや民生・主任児童委員、学童指導員から、また立正大学の協力も得ながらの実施でした。

この取組は令和元年にスタートしましたが、その後2年間は、コロナ禍ということで、赤ちゃん人形と妊婦ジャケットを使っただけの疑似体験となってしまいました。しかし、やはり本物の赤ちゃんとのふれあい体験は、上記コンセプトの達成には絶対に必要ということで今年度復活をしました。

10月26日・27日・28日の3日間、本校に延べ21人の赤ちゃんとは3人の妊婦さんにおいていただき、ふれあい体験授業に臨みました。

事前学習として、10月6日に体育館で鶴ヶ島市立南中学校の主幹教諭でもある養護教諭の高沢聖子先生の講演「いのちの授業」がありました。生徒はちょっと緊張した面持ちで赤ちゃんの誕生についての話を聞ききました。また、「今、あなたがここにいることは、たくさんの奇跡とたくさんの愛の積み重ねです、今、あなたが生きているということは、赤ちゃんのときに大切にされたから、いつかはみなさんも命のバトンをつないでいきます」と、とても感動的なお話をいただきました。

当日、赤ちゃんと対面するにあたっては、赤ちゃん人形を使って抱っここの仕方の練習と妊婦ジャケットを実際に着用する体験をしました。妊婦ジャケットの着用体験では、ジャケットの重さは5kgの重さがあり、身に着けると妊娠中の身体の変化を体験できます。前にかがんだりしてみると、その重さに思わずふらついて倒れそうになる生徒もいました。ちょっと照れながらも、ジャケットを身に着けた男子に「妊婦さんは10ヶ月もおなかに赤ちゃんがいるんだよ。我慢できるかな？」と尋ねるとすぐさま「大丈夫です！」という答えが返ってきました。いつか父、母になるであろう生徒たちは照れくさそうにしながらも笑顔でいっぱいでした。

すべての生徒が少しでも赤ちゃんに触れる体験ができるようクラスごとの体験にしました。ちょっと不安そうな赤ちゃんがお母さんに抱っこされてやってきましたが、生徒とふれあい場面では、笑顔をふりまく赤ちゃん、泣き叫ぶ赤ちゃん、お母さんにべったり赤ちゃんなど様々でした。そんな赤ちゃんに戸惑いながらも、生徒はとて楽しく接することができました。

少子化が進み、赤ちゃんにふれることはおろか、おむつを交換したりお風呂に入れたりするといった兄弟の面倒を見る機会も多くの家庭からなくなっています。

「ハイハイができるようになったり、いつのまにかつかまり立ちをしていたり、1週間前にはできなかったことがどんどんできるようになる。それがうれしくてたまらない」・若いお母さんの言葉を車座に囲んだ生徒たちが一生懸命聞いていました。質問に答えるお母さんの顔は輝き、堂々としていました。恐る恐る赤ちゃんに手を伸ばそうとする生徒に我が子を思いきりよく、ぼんと抱かせる場面もありました。

今回の赤ちゃんふれあい体験は、コロナ禍ということで、参加できる赤ちゃん親子を広く募集することはできず職員の身近にいる人たちの協力で実現しました。本校の卒業生も協力してくれました。早く人間の温かいぬくもりを近くで感じられる体験活動ができる日が来ることを切に願っています。将来、「赤ちゃんを連れて母校へ行こう」なんていうことがふつうになればいいな、と強く思うのでした。将来の日本を背負っていく赤ちゃん、その赤ちゃんの元気な声があちこちで響き渡る光景にとっても感動しました。

＜この体験活動は、R4.10.29(土)埼玉新聞に掲載されました＞

学習指導要領に、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を、学校と社会が共有し連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子供たちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現、そして各学校において教育課程を軸に学校教育の改善・充実の好循環を生み出す「カリキュラム・マネジメント」の実現を目指すこととあります。「赤ちゃんふれあい」体験はこのことの実現のために有効な取組です。

「さすがです。滑中生！」

～大会の記録～

＜新人体育大会・県大会＞

陸上 女子1500m 優勝！！

2年 諸貫 姫乃さん

おめでとうございます！！



＜新人体育大会・比企地区予選＞

野球	3位
サッカー	1回戦
男バスケ	準優勝（県大）
女バスケ	4位
バレー	準優勝（県大）
男テニス	団体 優勝（県大） 個人 ベスト4 戸田・荒井（県大）
女テニス	団体 2回戦 個人 3位 中野・酒井（県大）
男卓球	団体 予選 個人 予選
女卓球	団体 優勝（県大） 個人 シングル 優勝 森（県大） ダブル 優勝 稲山・大河内（県大）
男剣道	団体 優勝（県大） 個人 優勝 中根（県大） 3位 梅澤（県大）
女剣道	団体 優勝（県大） 個人 ベスト8 阿部・日朝（県大） 敗者復活 大塚・石井（県大）
硬式テニス	男子シングル 2位 滝口（県大）

＜比企地区中学校駅伝競走大会＞

女子 1位（県大会出場）
男子 2位（県大会出場）

※県大会の詳細な結果は12月号でお知らせします。

11月行事予定

1	火	3年実力テスト 下校16:30 柔道着販売
2	水	柔道着販売
3	木	文化の日
4	金	振替休業日（10/29）
5	土	県駅伝 開校記念日
6	日	北辰テスト
7	月	
8	火	3年出前授業
9	水	
10	木	健全あいさつ 全校三者面談
11	金	全校三者面談
12	土	
13	日	
14	月	全校三者面談 ふれあい弁当
15	火	全校三者面談
16	水	全校三者面談
17	木	全校三者面談
18	金	
19	土	部活動停止期間
20	日	
21	月	
22	火	登校指導
23	水	勤労感謝の日
24	木	期末テスト
25	金	期末テスト ⑤⑥非行防止教室
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	税の作文表彰（役場）
30	水	⑥2年保護者会



全校三者面談のお知らせ

- ・11月11日（金）～11月17日（木）
- ・お車は総合グラウンド西側駐車場へお願いします。安全のため、学校敷地内への駐車はご遠慮ください。